

令和5年度 群馬県立太田東高等学校 入学者選抜【前期選抜】志願者案内

〒373-0801 群馬県太田市台之郷町 448
電 話 (0276)45-6511
F A X (0276)48-5230

1 応募資格

「令和5年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」（以下「実施要項」という）に基づく。

2 募集人員

男女120人とする（募集定員（男女：240人）の50％）。

3 出願の区分

本校の志願してほしい生徒像に基づき、以下のA選抜又はB選抜のいずれかで出願する。

○志願してほしい生徒像

学習活動及び部活動の双方に積極的に取り組むとともに、明確な進路目標を持ち、その実現に向けて粘り強く努力できる強い自律心を備えた生徒

A選抜

本校を志望する動機及び理由が明白かつ適切であり、人物・学力ともに優秀で、4年制大学等への高い進学意識を持ち、本校での諸活動に意欲的に取り組むことができる者。

B選抜

本校を志望する動機及び理由が明白かつ適切であり、人物に優れ、学習にも意欲的に取り組むことができる者で、下記の①～③全てに該当する者。

- ①本校でB選抜の対象となる部活動（下記の③）に関係する中学校の部活動等において、顕著な活動実績をあげた者、あるいは優れた能力を有する者。
- ②本校入学後も当該部活動に必ず入部し、3年間継続する強い意志を持ち、本校部活動の活性化に寄与できる者。
- ③対象となる部活動は次のとおりである（男女の別が示していない部活動は男女が対象）。
陸上競技、サッカー(男)、バスケットボール(男)、バレーボール(女)、ボクシング、テニス、バドミントン(男)、ソフトボール(女)、硬式野球(男)、チアリーディング(女)、少林寺拳法、吹奏楽

4 出願手続

- (1) 志願者は、「入学願書」及び「受検票」（「ぐんま電子申請受付システム」を利用して作成する）、「志願理由書」を、出身又は在学中学校等の校長（以下「中学校長」という）を経由して、本校校長に提出する。
なお、「入学願書」及び「受検票」の所定の欄に、志願者の写真をそれぞれ同一のものを貼付する。写真は、縦4cm×横3cm、正面上半身脱帽で令和4年10月1日以降に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。「ぐんま電子申請受付システム」における電子データによる貼付も可とする。
また、受検料として、2,200円分の群馬県収入証紙（群馬県証紙）又は県立学校受検料払込書の領収済証明書（領収印のあるもの）を「入学願書」の所定の欄に貼付する。
- (2) 中学校長は、当該志願者の「調査書」、「令和4年度第3学年成績一覧表」及び所定の「入学志願者名簿」（A選抜、B選抜を別葉で作成）を、志願者の提出書類と合わせて本校校長に提出する。
- (3) 志願理由書の右上の*□に、A選抜で出願する場合には**A**、B選抜で出願する場合には**B**、と明記する（黒のボールペン又は黒の万年筆で記入する）。
- (4) 志願理由書は、次のことに注意して記載する。
A選抜 A選抜の趣旨に合う理由を、下記のIとIIについて具体的に記すこと。
I 本校での諸活動への意欲
II 本校卒業後の進学に対する意識
B選抜 B選抜の趣旨に合う理由を、下記のI～IVについて具体的に記すこと。
I 大会実績等（最上位の大会1つについて記す）
① 大会名・種目・成績 ②ポジション ③正選手・控え選手の別 ④部長等役職
（なお、該当する大会の実績等を証明できるものの写し(A4)を、裏面に糊で添付する）
II 大会実績以外の活躍・実績
（優秀選手、地区選抜選手及びI以外の実績等について記述する。また、新型コロナウイルス感染症に係る諸大会の中止等により、Iの項目が記述できない場合は、適性や能力等について客観的事項を記述する）
III 入学後に入部したい部活動名
IV 本校入学後の学習活動及び部活動への意欲・決意

5 海外帰国者等の出願

実施要項に基づくものとする。（実施要項P.25 付記5 参照）

6 志願の取消し

実施要項に基づくものとする。（実施要項P.3参照）

7 学力検査等

- (1) 検査は、「国語」、「数学」、「英語（リスニングは含まない）」の学力検査に加えて面接を実施する。
- (2) 日程等は、次のとおりとする。

期日 \ 時間	9:30～10:10	10:35～11:15	11:40～12:20	昼食	13:20～
2月13日(月)	国語	数学	英語		面接

(3) 携帯品等は、次のとおりとする。

- ① 学力検査における携帯品は、受検票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、コンパス、定規（三角定規も可）とする（下敷きは不可）。
なお、検査問題の解答の参考となるもの（公式や角度、絵柄や格言、英単語が記載してあるもの等）の持ち込みは一切不可とする。
また、検査室には時計がないので、必要な者は腕時計を持参してもよい。ただし、計算機能の付いたもの、音が出てしまうものは不可とする（アラームは必ず切っておく）。
- ② モバイル端末（携帯電話、スマートフォン等）、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）の持ち込みは不可とする。
- ③ 上記①、上履き、下足入れ、昼食を持参する。

8 選抜方法

中学校長から提出された調査書、3教科の学力検査及び面接の結果等を総合して、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して選抜を行う。その際、選抜区分（割合）、選抜方法及び選抜において重視する項目等、各検査項目等の比重は下表のとおりとする。

選抜区分（割合）※1	選抜方法及び選抜において重視する項目等※2	各検査項目等の比重		
		調査書	学力検査	面接
A (7)	・調査書の評定 ・3教科の学力検査の結果	6	3	1
B (3)	・部活動等における活動実績及び入学後の部活動継続の意志等 ・調査書の評定 ・3教科の学力検査の結果	7	2	1

※1 選抜区分の割合は、おおよその割合を示している。なお、割合は出願状況によって変わることがある。

※2 B選抜については、調査書・学力検査・面接のいずれかにおいて、特に低い評価を受けた場合は、合格とならないことがある。

9 選抜日程

事項	期 日	備 考
ぐんま電子申請受付 システム受付期間	令和5年1月10日（火） ～ 2月7日（火）	1月10日は午前9時からとし、 2月7日は正午までとする。
入学願書等受付、調査書、 成績一覧表提出	令和5年2月6日（月） 2月7日（火）	2月6日は午前9時から午後4時までとし、 2月7日は午前9時から正午までとする。
検査実施（学力検査・面接）	令和5年2月13日（月）	8時40分までに指定の控え室に集合する。
合格者発表	令和5年2月21日（火）	後記10による。

10 合格者の発表等

- (1) 2月21日（火）午前10時に、本校において合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者の受検番号を県教育委員会が指定したWebページに掲載する。なお、本校のWebページには掲載しない。
また、合格者には、各中学校長あてに、「合格通知書」を郵送する（合格者のうち、すでに中学校等を卒業している受検者や他都道府県の中学校等からの受検者に対しては、本人あてに郵送する）。

※ 前期選抜合格者の発表及び合格者の受検番号のWebページへの掲載について

- ① 合格者の発表は、合格者の受検番号の掲示及び合格通知書等の交付（郵送）によるものを正式なものとする。
- ② アクセスが集中することなどにより接続に時間がかかる場合がある。

- (2) 合格者に対しては3月16日（木）に入学に関する書類を手交するので、本校受付に受検票を提示して受領する（詳しい時間等は前期合格者発表とともに連絡する）。
また合格者説明会を3月22日（水）午後1時（受付開始）～午後3時30分（終了予定）で、本校において保護者同伴で実施する。ただし、B選抜合格者については別途連絡があるので、午後0時30分～午後1時の間で受付を済ませる（詳しくは入学に関する書類内にて連絡する）。

11 学力検査の教科別得点の簡易開示

- (1) 令和5年2月22日（水）から3月23日（木）までの期間、本校において受検者本人の請求により学力検査の教科別得点を簡易開示する。ただし、下に示した休業日、卒業式及び後期選抜業務日等を除く日とし、請求の受付は午前9時～午後4時とする（正午～午後1時を除く）。
なお、代理の請求は認めない（保護者の同席は認める）。

2月 22日(水), 24日(金) / 3月 2日(木), 6日(月), 14日(火), 17日(金), 20日(月)

- (2) 簡易開示を請求する者は、受付で受検票を提示する。
なお、電話等による得点の照会には一切応じない。

12 その他

- (1) 合格しなかった場合は、本校も含めて、後期選抜の出願手続に基づいて、改めて後期選抜を志願することができる。
- (2) その他、不明な点は、必ず中学校等を通して本校に問い合わせる。